

3月28日
聴くオフ・
ミーティング

住宅課
空家対策係

空き家の 活用アイデアを考える

～より住みやすい「すぎなみ」を目指して～

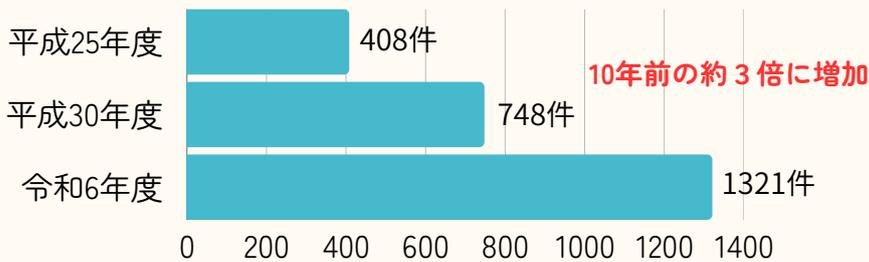
杉並区内でも空き家が年々増加しており、適切に管理されていない空き家を減らすために様々な取り組みを進めています。

一方で、空き家を貴重な地域資源と捉え、地域交流の場や防災倉庫として活用するなど、空き家所有者と空き家活用希望者のマッチングの取り組みを始めています。

今回は、空き家の活用について皆さんからご意見やアイデアをお伺いしたいと考えています。



▼ 杉並区内の空き家の現状



空き家とは、1年以上住んでいない、または使われていない建物（主に戸建て住宅）のことです。杉並区内の空き家1,321件のうち、約9割程度は概ね適正に管理されています。

▼ 空き家を放置するとどうなるのか



管理不全空家

窓や壁が破損しているなど、管理が不十分な状態。



特定空家

そのまま放置すると倒壊等の恐れがある状態。



▼ 杉並区の取り組み

空き家の発生抑制と適切な管理

HP等による周知、セミナー開催、毎月の専門家相談

管理不全な空き家への対応

所有者への助言指導、除却費用の助成等

空き家の活用の促進

利活用相談窓口の開設
マッチング支援

▼ 空き家の活用とは

空き家は、売却や賃貸のほか、地域交流の場や、地域コミュニティの再生など、地域課題解決のためのツールとなる可能性を秘めています。



両親から家を相続したけど、両親の思い出のあった家を売却する決心がつかない...でも私は遠方に住んでいるし管理も大変...



案①

高齢者の居場所

平日昼間のみ、月数回程度、少人数の地域団体へ貸出し。建物の改修なし。

最近日中ひとりで家で過ごす時間が増えたけれど、この場所に来てお茶飲みながらおしゃべりしたり、手仕事したり、気軽に立ち寄れる場所ができて嬉しい！♡



案②

放課後学習支援

平日夕方2時間程度、専門団体が管理・運営。建物の改修なし。



学校が終わった後、家に帰るまでの少しの時間、宿題をしたり、大人に悩みを打ち明けたりできる場所があって良かった！✨



▼ 杉並区のマッチング支援

杉並区では、空き家所有者と、空き家を活用し地域貢献活動を行いたい方から個別に相談をお受けし、内覧会の場をセッティングするなど、マッチングへの伴走支援を行っています。

